（３）活動報告

◇京都電気消防設備団体連絡協議会　創立までの経過

平成２４年３月１９日	**京都府電気工事工業組合松井理事長より、**京都府下の電気関係団体の連携を強化し、業界の諸問題の解決を図るべく連絡協議会の創設必要性を提起し、気運が高まり次第、意見交換の場を持ちたいと提案する。 （要請団体）社団法人京都消防設備協会、社団法人京都電業協会、京都府電気工事工業協同組合、京都府電機商業組合の４団体
平成２４年８月８日	**協議会創設にあたっての意見交換会を開催** ４団体から１５名が出席。協議会を創設して、関係業界での連携強化・情報交換を行うとともに、この協議会を行政の窓口として関係行政との連携強化を行う方向を確認。特に社会貢献活動に対してのネットワーク作りを強化する。 （出席団体）社団法人京都消防設備協会、京都府電気工事工業協同組合、京都府電機商業組合、京都府電気工事工業組合 ※以降この４団体で協議
平成２４年１０月１日 ～ 平成２５年３月１５日	**事務局会議を３回、役員会を５回開催** 名称を「京都電気消防設備団体連絡協議会」とし、趣意書、会則を作成。代表幹事に、京都府電気工事工業組合理事長の松井章氏が就任。
平成２５年１月３０日	**関係先へ挨拶回り、趣意書提出** 行政（京都府、京都市）及び関係団体（京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会）へ訪問し挨拶を実施。
平成２５年３月２９日	**京都電気消防設備団体連絡協議会　発足式** **開催日時：平成２５年３月２９日（金）１３：３０～１４：４０** **会　　場：京都ホテルオークラ** 松井章代表幹事から挨拶及び創設目的説明の後、加盟４団体の代表者から各団体の紹介と決意表明を行いました。 ご来賓として京都府知事（代理で安楽岡商工労働観光部理事兼雇用政策監）、門川京都市長、小巻京都府議会副議長、大西京都市会議長、渡邉京都府中小企業団体中央会会長・京都商工会議所副会頭、関西電力株式会社京都支店長（代理で垣谷お客さま室ネットワーク技術グループリーダー）よりご祝辞を頂き、協議会の活動内容に大きな期待を寄せられました。